

科目名	Applied General and Business English Ⅲ			Subject	Applied General and Business English Ⅲ			
サブタイトル	Applied General and Business English Ⅲ、ネイティブ講師指導のもと英語を聞き取る力と話す力を伸ばし、「使える英語力」を身につけることができる科目です。							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	DP 1 知識・技能	DP 2 主体的行動力	DP 3 課題解決能力	DP 4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	DP 5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	DP 6 美しく生きる力を実践できる能力
2 年	前期	選択						
授業形態	単位	時間						
演習	2 単位	60 時間						
ゲストスピーカー招聘回		なし		○	○	◎	○	
教員名	ELEC			メールアドレス	yca-elec.001@・・・			
教員の略歴	国内の英語学校や中等、高等教育機関にて英語講師として従事し、日本人学習者への英語教授経験があり。ELEC 所属の英語講師として、多数の教育機関や企業などで様々なレベルの英語授業を担当する他、カリキュラムや教材の作成も担当。							
実践的教育	×							
オフィスアワー	授業の前後３０分に直接声をかけてください。							

科目の概要																	
英語を使う上で必要な基本的な英語句、文法、表現等を基礎から応用まで履修生のレベルに合わせて学修し、特にスピーキングとリスニングの力を伸ばすタスクに授業内外で取り組み、力を伸ばす。また、日常的に使う英語だけではなく、卒業後のキャリアに必要な英語の知識やスキルを、実際に英語を使うであろう具体的な状況をもとに、美容に関連した英語表現や語句（English for Special Purposes：ESP）も学修しながら、ロールプレイやビデオ・プロジェクト等を通して練習、応用する。グループワーク等の協同学修も多く取り入れ、ネイティブの英語講師と一緒に、「使える英語」を楽しく学修する。																	
授業方法																	
対面		オンライン		ハイブリッド		ディスカッション		プレゼンテーション		作品制作							
○		－		－		あり		－		－							
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）																	
ディプロマポリシー		授業の目標															
DP3		ロールプレイ、タスクの遂行、グループでのディスカッション等を通して、日常生活や美容業界に関する課題の解決策を思案することができる															
DP1		授業内で学修した様々な語彙と文法構造を理解し、実生活の文脈の中で応用することができる															
DP2		リーディングやリスニングのアクティビティ、ディスカッションを通して、社会的な問題や現象を探究することができる															
DP4		ペアワークやグループワークなどの協同学習を通して、クラスメートでアイデアを共有するようことができる															
教科書・教材																	
教科書		Evolve 2B; Clandfield, Goldstein, Jones, and Kerr（Cambridge University Press, 2022）、Career Paths: Beauty Salon: Dooley and Evans (Express Publishing, 2011)															
参考文献		なし															
各自準備教材		授業初日に指示															
評価方法																	
筆記試験		実技試験		受講態度		小テスト		レポート		プレゼンテーション		作品		課題		その他	
20%		－		15%		15%		－		10%		25%		15%		－	
なお、出席数の不足や不正行為があった場合は評価対象とはしません。																	
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法																	
定期試験の要点について授業内で解説を行います。ミニ課題については次回授業時に総括コメントを返します。																	
履修上の条件・注意																	
授業内統一ルールは授業初日のオリエンテーションにて説明します。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。																	
本科目履修と関連する資格																	
なし																	

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第1回	Orientation / Unit 7.1 Eat, drink, be happy 自分の好物について説明する	(DP1, DP2, DP3) 目標語彙を使って、好きな食べ物について話すことができる。数えられる名詞と数えられない名詞について、a lot of, some, many, much, (a) few, (a) little を使って食べ物の量を説明できる。	Unit Section 1 復習タスク: pg. 135: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 2 予習タスク: Section 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	60 分
第2回	Unit 7.2 Eat, drink, be happy フードトラックを作ってみよう	(DP1, DP2, DP3) 目標とする語彙を使って、食べ物の味や風味について説明できる。動詞+ing や to+動詞を使って、食べ物の好みについて話すことができる。	Unit Section 2 復習タスク pg. 135: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 3 予習タスク pg. 70: Section 3, Functional Language の箇所を読み、表を埋める	40 分
第3回	Unit 7.3 Eat, drink, be happy レストランで注文する表現	(DP1, DP4) レストランで、料理を注文する、注文を取る、料理について質問する、客に情報を確認する、お勘定を頼む、といったターゲット・フレーズを使いながら、会話を組み立てることができる。I mean... を使って情報を明確にできる。	Unit Section 3 復習タスク: このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。; Unit Section 5 予習タスク: 次のユニットのスピーキング・アクティビティ用のディスカッション・ノートを作成する。	60 分
第4回	Unit 7.5 Eat, drink, be happy お祝いを計画して説明する	(DP1, DP2, DP3) パーティーを計画し、説明できる。	Unit Section 5 復習タスク: write an original paragraph based on the section content; Unit Section 1 予習タスク: Section 1 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	80 分
第5回	Unit 7 Eat, drink, be happy, Quiz 復習（まとめ）、小テスト	(DP1, DP2, DP3, DP4) ユニット7の既習事項を復習し、その内容を理解し、応用することができる	Unit Section 1 予習タスク: 次課の新出語句の意味や用法を調べ、各語句を使った英作文をする	40 分
第6回	Unit 8.1 Trips 出身地でできることを説明する	(DP1, DP2, DP3) ターゲット・ボキャブラリーを使い、旅行について話すことができる。if や when+現在単純表現を使って、動作や状況を説明できる。	Unit Section 1 復習タスク: pg. 136: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 2 予習タスク: Section 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	60 分
第7回	Unit 8.2 Trips 過去の旅行（おでかけ）について説明する	(DP1, DP2, DP3) 目標語彙を使って、交通機関について話すことができる。to や for +動詞や名詞を使って理由を述べることができる。過去単純表現を使って、旅について説明することができる。	Unit Section 2 復習タスク: pg. 136: Grammar Reference and Practice section の問題を解く	20 分
第8回	Unit 8.3 Trips アドバイスをしたり、提案をしたりする表現	(DP1, DP2, DP4) ターゲット・フレーズを使って助言を与えたり、提案することができる。エコー・クエスションを使って、発言を繰り返すことを求めることができる。	Unit Section 3 復習タスク: このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。; Unit Section 5 予習タスク: 次のユニットのスピーキング・アクティビティ用のディスカッション・ノートを作成する。	60 分
第9回	Unit 8.5 Trips 短いお出かけを計画して説明する	(DP1, DP2, DP3) 旅行のための調査、準備、発表するためのターゲット・フレーズを使用することができる	Unit Section 5 復習タスク: セクションの内容に基づいて、オリジナルのパラグラフを書く。; Unit Section 1 予習タスク: Section 1 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	80 分
第10回	Unit 8 Trips, Quiz 復習（まとめ）、小テスト	(DP1, DP2, DP3, DP4) Unit8の既習事項を復習し、その内容を理解、応用することができる	Unit Section 1 予習タスク: 次の課の新出語句の意味、用法を調べ、各語句を使った英作文をする	40 分
第11回	Unit 9.1 Looking Good 複数の店舗や商品を比較する表現	(DP1, DP2, DP3) 目標言語を使って、洋服の付属品について話すことができる。比較形容詞を使って対象物を比較できる。	Unit Section 1 復習タスク: pg. 137: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 2 予習タスク: pg. 88: Section 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	60 分
第12回	Unit 9.2 Looking Good 写真に写っている人について説明する	(DP1, DP2, DP3) ターゲット・ボキャブラリーを用いて、人の外見について説明することができる。最上級の形容詞を使って、外見や性格を表現し、比較することができる。	Unit Section 2 復習タスク: pg. 137: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 3 予習タスク: pg. 90: Section 3, Functional Language の箇所を読み、表を埋める	40 分
第13回	Unit 9.3 Looking Good 自分の意見を言ったり、相手の意見を尋ねる表現	(DP1, DP2, DP4) 新出語句を使って意見を求めたり、肯定的、否定的、または中立的な意見を述べるすることができる。I guess... を使って、不確かさや意見を柔らかくして相手に伝える表現を使うことができる。	Unit Section 3 復習タスク: このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。; Unit Section 5 予習タスク: 次のユニットのスピーキング・アクティビティ用のディスカッション・ノートを作成する。	60 分
第14回	Unit 9.5 Looking Good 広告を作り、発表する	(DP1, DP2, DP3) ターゲット・フレーズを使った広告のアイデアについて調べ、話し合い、発表できる。	Unit Section 5 復習タスク: セクションの内容に基づいて、オリジナルのパラグラフを書く。	40 分
第15回	Review: Units 7 - 9, Quiz 復習（まとめ）、小テスト	(DP1, DP2, DP3, DP4) 期末試験に備え、レッスン9～14で学習した単元の重要事項をまとめ、整理することができる	期末試験用の復習、まとめ、準備をする	120 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第16回	Book 1: Unit 4 Hair Designer's Tools ヘアデザイナーが使う用具	(DP1, DP2, DP4) 一般的なヘアデザイナーの道具の説明に関連する語彙を理解し、使用することができる。専門用品の注文に関する情報を聞くことができる。それらの用品について質問し、答えることができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。	50 分
第17回	Book 1: Unit 11 Makeup Essentials メイクで使う必須用品について	(DP1, DP2) メイクを説明する際に必要な語彙を理解し、使用することができる。顧客の好みのメイクについての情報を聞きとることができる。また、自分の好みについて話すことができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。	50 分
第18回	Project Lesson 1 ビデオプロジェクト「商品の開封、紹介動画」作成のためのアイデアを考え、まとめる	(DP1, DP2, DP3, DP4) 例となるサンプル・ビデオを理解し、そこで使われている語句や表現を応用することができる。自分たちのプロジェクトに向けてのアイデアをまとめ、アウトラインをつくることができる。	自身のビデオ・プロジェクトのテーマを決め、次回講師に提出できるようにまとめる。自身のビデオの参考になるような資料を探す。	50 分
第19回	Project Lesson 2 ビデオプロジェクトのテーマ決め	(DP1, DP2, DP3, DP4) 選んだテーマに沿って集めた資料を使い、情報を整理することができる。また、テーマに沿った語句を練習し、自身のビデオ・プロジェクトに応用することができる。	ビデオ・プロジェクト用のリサーチに引き続き取り組み	50 分
第20回	Book 1: Unit 12 Make up Tools メイクで使う用品の説明、場所を表す表現	(DP1, DP2, DP4) メイク道具に関連する語彙を理解し、使用することができる。専門用品についての情報を聞きとり、目標フレーズを使って、用品の注文について話すことができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。	50 分
第21回	Book 2: Unit 14 Massage マッサージの種類、オススメをする時の表現	(DP1, DP2, DP3, DP4) イメチェンに関連する語彙を理解し、使用することができる。メイクに関する情報を聞き取り、目標フレーズを使って、スタイルの変化についてアドバイスができる。	このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。評価課題ロールプレイ用のダイアログを作成する。	100 分
第22回	Project Lesson 3 ビデオ・プロジェクトの導入部分を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) トピックを明確かつ魅力的に紹介するために適切な言葉遣いを使うことができる。ビデオスクリプトの導入部分を計画し、初稿を書くことができる。ロールプレイ1の発表を行うことができる。	ビデオスクリプトの導入部分の作成を完成させる	50 分
第23回	Project Lesson 4 ビデオ・プロジェクトの本編を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) ビデオスクリプトの本編部分を考え、書くことができる	ビデオ・プロジェクトの本編部分のスクリプトを完成させる	100 分
第24回	Book 3: Unit 3 Hair Coloring ヘアカラーについて	(DP1, DP2) ヘアカラー技術に関する語彙を理解し使用することができる。ヘアカラーに関するアドバイスの情報を聞き取ることができる。ターゲットフレーズを使ってヘアカラーのアドバイスをすることができる。	このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。	50 分
第25回	Book 3: Unit 6 Hair Products ヘアケアの用品について、顧客に提案をする	(DP1, DP2, DP4) ヘア製品に関連する語彙を理解し、使用することができる。さまざまなヘア製品に関する情報を聞き取り、目標フレーズを使って、ヘアスタイリング製品を勧めることができる。	このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。	50 分
第26回	Project Lesson 5 ビデオ・プロジェクトの結論部分を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) 重要なポイントを要約し、締めくくりの言葉を述べるすることができる。それを応用して、ビデオスクリプトの結論部分を計画し、作成することができる。	ビデオ・プロジェクトの結論分のスクリプトを完成させる	60 分
第27回	Book 3: Unit 7 Men's Grooming 男性のグルーミングについて、顧客が安心できる声かけや表現	(DP1, DP2, DP4) メンズグルーミングに関する語彙を理解し、使用することができる。メンズグルーミング商品に関する情報を聞き取ることができる。目標フレーズを使って、美容室の商品について販売員と話し合うことができる。	このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。	50 分
第28回	Project Lesson 6 ビデオ・プロジェクトの最終版を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) ビデオプレゼンテーションをリハーサルし、クラスメートおよび教師からのフィードバックをもとに改善することができる。そのフィードバックを最終スクリプトに反映させることができる。	ビデオ・プロジェクトの最終版を完成させる	70 分
第29回	Book 3: Unit 12 Choosing Makeup メイクの種類、顧客の好みに合わせて提案をする	(DP1, DP2, DP3) 化粧品に関連する語彙を理解し、使用することができる。ファンデーション選びに関する情報を聞き取り、ターゲットフレーズを使って、最適なファンデーションを勧めることができる。	このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。評価課題ロールプレイ用のダイアログを作成する。	100 分
第30回	Project Lesson 7 / Assessed Roleplay ビデオ・プロジェクトおよびロールプレイ課題の発表	(DP1, DP2) 学生同士のビデオを視聴し、そのビデオについてフィードバックをすることができる。自己振り返りシートを記入し、自らの学修を振り返ることができる。	期末試験への準備（復習）	180 分